埼P連シンボルマーク

埼P連会報 壁新聞 Vol.5

各地区の活動紹介

発行日／平成 29 年 2 月 15 日　発行／埼玉県ＰＴＡ連合会　TEL048―822―8561
発行人／会長　齋藤　芳尚　編集／会報編集委員会　印刷／関東図書㈱

大里地区　寄居町立 折原小学校　サマーフェスティバル

折原小学校では夏休み最初の土曜日にサマーフェスティバルが行われます。これはカレー作り、チャレンジクイズ&ミッション、キャンプファイヤーなどを、日頃から学校活動に協力していただいている地域の方を招待して行われます。

カレー作りは地域の炊き出し訓練の意味合いもあり、ブロックのかまどでカレーを作ります。教職員・PTA・児童が全員で協力して作りますが、力仕事や焚き付けもあり、男性保護者の協力が欠かせません。一時間ほどかけて出来上がったカレーを皆で一緒に食べました。

暑い最中に行われますが、子ども達は元気です。食べ終わるとすぐに遊びだします。チャレンジクイズ&ミッションでは、親子で一緒に走ってミッションをクリアしなければなりません。親は息が上がってしまいますが、子ども達は元気に走り回っています。見事クイズに正解したりミッションクリアしたりすると、ご褒美のアイスがもらえるような仕掛けになっています。

最後のキャンプファイヤーでは、火の神の点火の後にゲームやダンス、合唱をして楽しみました。キャンプファイヤーが終わるころにはすっかり日も暮れてしまいました。

サマーフェスティバルは思いのほか大掛かりな行事で、教職員とPTA、地域の協力なくしては成り立ちません。この行事を長く続けられるよう、努力していきたいと思います。

北埼玉地区　羽生市立 手子林小学校　PTAは子どもたちと地域の“かけはし”

手子林小学校 PTA は、子どもたちと地域との交流を深めることを目的に、地域のお祭りである「てこばやしふれあい夏まつり」に参加しています。

このお祭りは今年で 23 回を数え、地域の総力を結集した行事であり、地域の方はとても楽しみにされています。お祭りの発端は、地域で生活する子どもたちが地域にもっと愛着を持って育って欲しいとの願いから、手子林小学校 PTA が始めたものです。長い歴史の中で、自治会やスポーツ少年団、青年会、子ども会など地域の様々な団体が参加し、毎年大盛況のにぎわいです。

お祭りの当日、PTA は、お祭りの司会を行い、ステージでの様々な地域の方の発表の進行を行いました。そして、PTA 役員の協力により模擬店を担当するとともに、多くの子どもたちといっしょに、レクリエーションと「むじなもん体操」を楽しみました。

今後とも PTA として、地域との協力関係や繋がりを大切にし、それによって子どもたちの生活環境を、より良いものにしていきたいと思います。

埼葛地区　春日部市立 春日部中学校　海を越えてやって来た友情

28 年度 内閣府特命担当大臣賞

オーストラリア クイーンズランド州にあるオルドリッジ州立校と毎年生徒の相互交流を行っています。

今年も 16 回目の交流が行われました。長年続く 1 対 1 の交流は、全国でも珍しいと言われています。この事業では、生徒の家にホームステイし国際交流を通してお互いに素晴らしい経験と友情を育くみます。こうした交流を継続して行うためには、連絡や意思疎通など生徒以上に大人同士の繋がりも大切です。それには学校、PTA、地域の連携が欠かせません。様々な場面で協力し合い事業を行います。また、卒業した生徒もこの事業を手伝ってくれます。海を越えてやって来た友情やつながりが、私たちに様々な影響を与えてくれます。今後もこの事業を続けて行き多くの方に春日部中学校から発信される国際交流を体験していただきたいと思います。

三郷市立八木郷小学校　八木郷小学校の日常

28 年度 優良 PTA 文部科学大臣賞

八木郷小学校は、創立 124 周年を迎える、在校児童 218 名の、まわりを生垣に囲まれた小さな伝統校です。毎朝、当番を決めるわけでもなく、PTA 役員や一般保護者も子どもたちと登校し、校門であいさつ運動を行っております。また、そのあと行われる朝運動（ラジオ体操、5 分間走）も一緒に参加し、子どもたちに声をかけ、楽しく朝のスタートを迎えております。また、夏休みには、おやじの会とPTAで、4 町会合同の“ふれあい夏祭り”を開催しております。地域防災の観点から、地域コミュニケーションを深めるため企画、運営、模擬店すべてをまかなっており、過去 3 回開催しましたが、毎回 1,000 人を超える来場者の方々に楽しんでいただいております。10 月には八木郷まつり（バザー、模擬店）を開催し、このふたつの祭りでの収穫は、全て子どもたちへ還元されております。ですが、小規模校の悩みの種は、学校整備や、資源回収、読み聞かせ、学習補助など、在校 PTA だけではまかないきれないところにあります。

しかしそこを、古くからお世話になっている、地域のボランティアの方々に、強力に支えていただき、学校、保護者、地域がガッチリ肩を組み、活発に学校協力活動を行っております。この地域性は、一朝一夕にできるものではなく、諸先輩方が積み重ねてきた活動によるものと、感謝しております。

今後も、この地域の意思を受け継ぎ、末永く子どもたちの育成援助に努めてまいりたいと思います。

児玉地区　夢つむぎ募金総額340万円 ～地域と共に半世紀～

美里町立 美里中学校

PTA が中核となり実行委員会（同窓生・歴代 PTA 役員・識見者・現 PTA 役員）を立上げ、50 周年を祝い、地域に愛される中学校であることを子どもたちに伝えるため～夢つむぎ世界を照らせ美中のひかり～をテーマとし、50 周年記念夢募金を進め、10 月 8 日には記念式典の挙行及び記念感謝祭を開催しました。

▲アットホームな演出に町長も涙

▲三遊亭鬼丸によるホームワーク

▲黒板アートで旧校舎を描く

▲生徒も ノリノリΣ(°Д°)

▲同郷の秀吉バンドによる凱旋ライブ

平成28年度 3つのスローガン

守ろう 子どもたち
高めよう 家庭の教育力
学び合い 行動するPTA

平成28年度 運営テーマ

連 帯

- PTAはチーム➡同じ目的を持つ仲間
- 学校・家庭・地域社会を結ぶ 中間支援の充実➡各地区・市町P連情報の収集・提供
- 学校の一番身近な応援団➡子どもと先生の信頼サポート

秩父地区　秩父市立 尾田蒔中学校　「いざ学校！」への第1歩

本校では今、テニス部員が多くなり、現状の３コートでは、なかなか十分な練習ができない状況にありました。スペースとしては、校庭の一角に荒れた場所があり、整備すれば 1 コート増設も可能ではありましたが、予算化から整備までを待てる状況にはなかったのです。

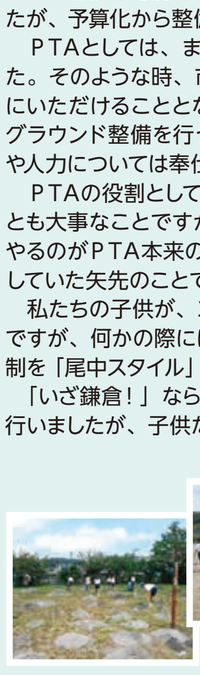
ＰTAとしては、まずこの場所の草刈りを定期的に行いました。そのような時、市内のある会社からのご厚意で砂を大量にいただけることとなり、これを機会にＰTAの直営によってグラウンド整備を行うことを決めました。勿論、重機の使用や人力については奉仕です。

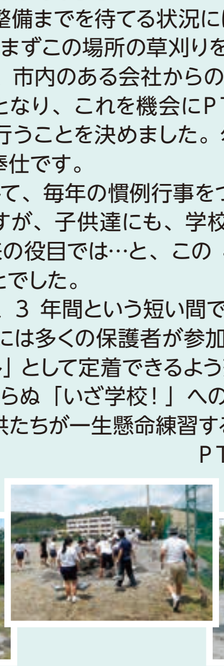
ＰTAの役割として、毎年の慣例行事をつつがなくこなすことも大事なことですが、子供達にも、学校にもできない事をやるのがＰTA本来の役目では…と、この 4 月の新体制で話していた矢先のことでした。

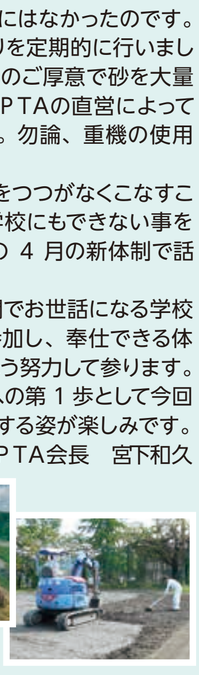
私たちの子供が、3 年間という短い間でお世話になる学校ですが、何かの際には多くの保護者が参加し、奉仕できる体制を「尾中スタイル」として定着できるよう努力して参ります。

「いざ鎌倉！」ならぬ「いざ学校！」への第 1 歩として今回行いましたが、子供たちが一生懸命練習する姿が楽しみです。

ＰTA会長　宮下和久







北部地区　桶川市立 桶川中学校　桶川中学校創立70周年 記念式典への取り組み

70 年前、終戦後の物資も人材も不足している貧しい中、桶川市は、何よりも先に、未来を託す子どもたちの為に、学びの場を与えてくれました。

私たちは、この 70 年間の歴史を作ってくださった方々への感謝の気持ちを表す為に、歴史を重んじ、温かな、そして生徒と教職員と PTA が一体となれる式典を作り上げました。その一つが、ご来賓の胸章です。

男子も女子も教職員も PTA も出来る人全員で、たくさん練習し、心を込めて１つ１つ手作りしました。

おぼつかなかった男子の指先が、日を追うごとにしなやかに動くようになり、楽し気な笑い声の中で、学校の歴史とお世話になった皆さんを思いながらの作業は、穏やかな時間でした。

生徒と先生と保護者の「絆」

▲整備前の中庭

学校応援団、父親活動班の▲整備後の除草と種蒔き

記念式典時点での中庭▶

桶川中学校が創立 70 周年を迎えるにあたり、2 年以上前から桶川中学校の未来に残せるものを目録とする**「中庭プロジェクト」**が立ち上がりました。学校で生徒が仲良く楽しく語らえる場として、中庭を整備することに。荒れていた中庭を学校応援団と父親活動班をはじめとした保護者で木の伐採や土壌整備し、先生と生徒が手始めにクローバーの種を蒔きました。完成までに数年かかりますが、春には中庭一面にきれいな**クローバーが芽生え**、PTA 一丸となって作り上げていくことで、**学校に「絆」が芽生え**ると思います。

＜今後は・・・＞

生徒が友達と休み時間や部活の合間に仲良く語らえる場、休日の部活のお弁当が食べれる場等々、レイアウトを学校と一緒に考え庭作りをしていきます！記憶に残る目録です。

南部地区　和光市 PTA・保護者会連合会　「みんなあつまれ！ ふれあいひろば」

和光市 PTA・保護者会連合会では、毎年開催される「和光市民まつり」にて“ふれあいひろば”を開催しています。親と子、人と人とのふれあいが大切な時代、子どもたちにいろいろな体験、ふれあいの場を作ろうと毎年実施しています。参加する子供たちは受付でスタンプカードをもらい、各ブースに参加してスタンプを集めながら“ふれあい”を楽しんでもらいます。各ブースは加盟校が「ボウリング」「ヨーヨーつり」「わなげ」「スーパーボールすくい」「ダーツ」「的当て」と趣向をこらして参加します。また、役員研修会も兼ねており、学校を超えた役員さん同士の交流の場にもなっています。市内の中学生がボランティアとして一緒にスタッフ側に参加してもらい、終了後にはボランティア参加証をお渡ししています。

埼玉県ＰＴＡ連合会保険制度

安心してPTA活動をしていただけるように、スピーディーにサポートいたします!!

他にオプションとして、児童・生徒賠償責任担保（24時間かつ日常活動中も補償）をご案内しています！！！

例えばこんな時にお役にたっております…

基本補償

オプション

※このご案内は、「ＰＴＡ団体傷害保険特約（Ｂ）セット普通傷害保険」、「ＰＴＡ賠償責任保険」の概要についてご紹介したものです。保険の内容は、各学校様または各ＰＴＡ会長様にお渡ししております「埼玉県ＰＴＡ連合会　保険制度の手引き」および重要事項説明書をご確認ください。
ご不明の点がありましたら下記代理店までお問い合せください。

お問合せ先
◇取扱代理店
株式会社東海日動パートナーズTOKIO（担当 仲山）
住所:港区港南2-15-2　品川インターシティB棟11階
TEL:03-6826-8200
◇引受保険会社
東京海上日動火災保険株式会社
担当支社:東京中央支店　専業営業第3チーム
住所:港区港南2−15−2
品川インターシティB棟11階
TEL:03-5781-6592

2016年1月作成